

得点		演習問題	実施日	月 日	氏名

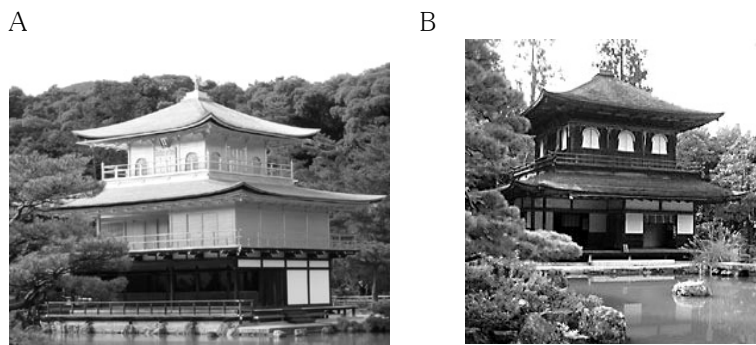
【1】下の年表を見て、次の各問いに答えなさい。

西暦	ことがら
1333	鎌倉幕府が滅びる
1334	(①)の新政が行われる
1336	吉野方と京都方の朝廷の対立が始まる…A
1338	(②)が征夷大將軍となり京都に幕府を開く
1378	足利義満が京都の(③)に幕府を開く
1392	南朝と北朝が合一される
1401	中国との正式な貿易が始まる……B
1467	応仁の乱が起こる……C

- (1) 年表中の()にあてはまることばを答えなさい。
 ①() ②()
 ③()
- (2) 鎌倉幕府を倒そうとして失敗し、隠岐に流された天皇はだれですか。()
- (3) 年表中のAの対立が始まると、諸国の武士も吉野方と京都方に分かれて、たがいに争うようになった。この争乱の時代を何時代といいますか。()
- (4) 1392年南北朝を合一させ(3)の争乱を終結させた將軍はだれですか。()
- (5) 年表中のBの中国とは何王朝のことですか。()
- (6) 年表中のBの貿易では、合札を利用したが、これは貿易船を何と区別するためのものか。()
- (7) Bの貿易を何貿易といいますか。()
- (8) 応仁の乱がおこった原因は何ですか。簡単に説明しなさい。

[]

【2】下の写真を見て、次の各問いに答えなさい。



- (1) A、Bの建物を、それぞれ何といいますか。また、それぞれだれがつくらせたものですか。
 A() ()
 B() ()

- (2) A・Bの時代の文化に関係の深いものを次のア～カから2つずつ選び、記号で答えなさい。

A() B()

ア 能歌 伊 連歌 ウ 似絵
 エ 世阿弥 オ 西行 カ 宗祇

- (3) 墨一色で自然を力強くえがく絵画を何といいますか。また、この絵画を大成したのはだれですか。

() ()

- (4) 寺院の様式が武士の住宅にとり入れられ、たたみや床の間のある住居が建てられた。この住宅様式を何造といいますか。また、これは何宗の影響を受けていますか。

() 造 () 宗

【3】次の文を読んで、下の各問いに答えなさい。

農村はうち続く動乱に荒らされたが、農民たちは団結してこれを防いだ。農業では麦の裏作も広まり、牛馬耕も普及し、生産力も高まった。村では、A 地主を中心とした自治のしくみがつくられ、荘園のわくをこえて、広く結びつくようになった。B 村の重要な問題は、神社や寺で会合を開いて決めた。団結をかためた農民は、重い年貢をかける荘園領主や守護大名にも反抗するようになった。

農業や手工業が発達すると、それにともなって C 物資の取り引きがさかんになった。都市では、土倉や酒屋が高利貸を営んで栄え、D 商人たちは同業組合をつくり、営業を独占した。

- (1) 下線部Aで、村の自治のしくみを何といいますか。()
- (2) 下線部Bで、村の代表が集まって、用水、年貢、村のおきてなどを決めた会合を何といいますか。()
- (3) 農民は、自治組織をもとに、しばしば土一揆をおこすようになった。土一揆のうち、次のものは特に何といいますか。
 ① 1428年に近畿地方でおこった土倉や酒屋を襲い借金の棒引きを求めた土一揆。()
 ② 浄土真宗の信徒らがおこした反抗 ()
- (4) 下線部Cの取り引きでは、米や布とともに、どんな銭が使用されるようになりましたか、2つ答えなさい。
 () ()
- (5) 下線部Dの同業者の組合を何といいますか。()
- (6) この時代に農民の自治がとくに発達した理由は何ですか。

[]

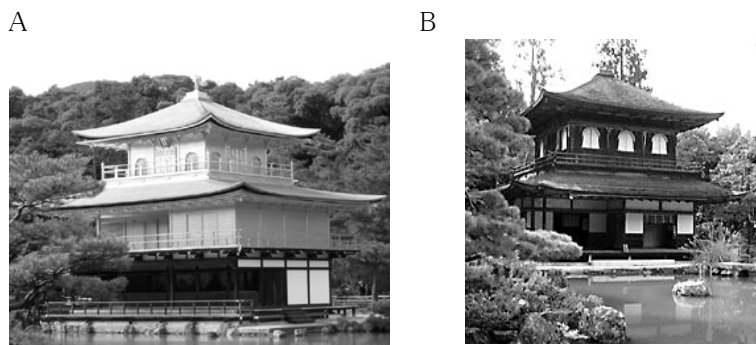
得点	演習問題〔解答〕 室町時代 ①	実施日	月	日	氏名

【1】下の年表を見て、次の各問いに答えなさい。

西暦	ことがら
1333	鎌倉幕府が滅びる
1334	(①)の新政が行われる
1336	吉野方と京都方の朝廷の対立が始まる…A
1338	(②)が征夷大將軍となり京都に幕府を開く
1378	足利義満が京都の(③)に幕府を開く
1392	南朝と北朝が合一される
1401	中国との正式な貿易が始まる……B
1467	応仁の乱が起こる……C

- (1) 年表中の()にあてはまることばを答えなさい。
 ①(建武) ②(足利尊氏)
 ③(室町)
- (2) 鎌倉幕府を倒そうとして失敗し、隠岐に流された天皇はだれですか。(後醍醐天皇)
- (3) 年表中のAの対立が始まると、諸国の武士も吉野方と京都方に分かれて、たがいに争うようになった。この争乱の時代を何時代といいますか。(南北朝時代)
- (4) 1392年南北朝を合一させ(3)の争乱を終結させた將軍はだれですか。(足利義満)
- (5) 年表中のBの中国とは何王朝のことですか。(明)
- (6) 年表中のBの貿易では、合札を利用したが、これは貿易船を何と区別するためのものか。(倭寇)
- (7) Bの貿易を何貿易といいますか。(勘合貿易)
- (8) 応仁の乱がおこった原因は何ですか。簡単に説明しなさい。
 〔 細川氏と山名氏が將軍義政のあと継ぎ問題で対立したこと。 〕

【2】下の写真を見て、次の各問いに答えなさい。



- (1) A、Bの建物を、それぞれ何といいますか。また、それぞれだれがつくらせたものですか。
 A(金閣) (足利義満)
 B(銀閣) (足利義政)

- (2) A・Bの時代の文化に関係の深いものを次のア～カから2つずつ選び、記号で答えなさい。

A(ア・エ) B(イ・カ)
 ア 能歌 伊 連歌 ウ 似絵
 エ 世阿弥 オ 西行 カ 宗祇

- (3) 墨一色で自然を力強くえがく絵画を何といいますか。また、この絵画を大成したのはだれですか。

(水墨画) (雪舟)

- (4) 寺院の様式が武士の住宅にとり入れられ、たたみや床の間のある住居が建てられた。この住宅様式を何造といいますか。また、これは何宗の影響を受けていますか。

(書院 造) (禅 宗)

【3】次の文を読んで、下の各問いに答えなさい。

農村はうち続く動乱に荒らされたが、農民たちは団結してこれを防いだ。農業では麦の裏作も広まり、牛馬耕も普及し、生産力も高まった。村では、A 地主を中心とした自治のしくみがつくれ、荘園のわくをこえて、広く結びつくようになった。B 村の重要な問題は、神社や寺で会合を開いて決めた。団結をかためた農民は、重い年貢をかける荘園領主や守護大名にも反抗するようになった。

農業や手工業が発達すると、それにとまって C 物資の取り引きがさかんになった。都市では、土倉や酒屋が高利貸を営んで栄え、D 商人たちは同業組合をつくり、営業を独占した。

- (1) 下線部Aで、村の自治のしくみを何といいますか。(惣)
- (2) 下線部Bで、村の代表が集まって、用水、年貢、村のおきてなどを決めた会合を何といいますか。(寄合)
- (3) 農民は、自治組織をもとに、しばしば土一揆をおこすようになった。土一揆のうち、次のものは特に何といいますか。
 ① 1428年に近畿地方でおこった土倉や酒屋を襲い借金の棒引きを求めた土一揆。(正長の土一揆)
 ② 浄土真宗の信徒らがおこした反抗 (一向一揆)
- (4) 下線部Cの取り引きでは、米や布とともに、どんな銭が使用されるようになりましたか、2つ答えなさい。
 (宋銭) (明銭)
- (5) 下線部Dの同業者の組合を何といいますか。(座)
- (6) この時代に農民の自治がとくに発達した理由は何ですか。
 〔 守護大名や荘園領主の支配が弱まり、戦乱が続いたため自衛のため団結した。 〕